

西から 東から



静商連第55回総会
民商ニュースの交流
No.7

藤枝民商ニュース 10/17より

なんでも相談会を特別開催
消費税に潰されてたまるか！

10月7日（金）～9日（日）の3日間、藤枝市生涯学習センターにて「秋の特別ななんでも相談会」を計4回開催しました。

開催にあたっては事前に静岡新聞に案内チラシを藤枝市内37,500世帯へ折り込みました。開催当日は雨の降る中、チラシを見て5組の相談者が来場。その他、開催前に電話で複数件の問合せもありました。開催当日は、堀江政規会長をはじめ三役・常任理事が交代で駆け付け来場者の相談に対応しました。

来場した方の相談内容は、商売全般のことでしたがいずれも切実な内容が持ち込まれ、特に消費税について、他にも創業や、贈与・相続等に関する相談がありました。ある相談者の中には、「昔、税務調査に入られ消費税の算出に対する見解の相違から追徴されてとても痛い目にあつた」、「今まで自己流でやりながらも時々金融機関で申告書の作成・相談をしていたが見放された」、「一昨年前、車輛の売却益により免税点を少しだけ超えて消費税の課税業者になってしまった。今年分の申告では消費税がいくらかかるのかとても心配」、「以前、消費税が一括で払えなくて分納したことがある」など、やはり会外でも消費税が中小業者に多大な負担を与えている面が露呈されました。

相談が一通り終わると「民商さんには、なんでもいろいろなるので入会するにどうしたらいいですか？」と仰る方もいました。今回の「なんでも相談会」でもまた少し民商の良さが広がりました。

◎ 民商会員と商工新聞読者の皆さん ◎

知り合いの業者や困っている方を見かけたら、「民商に相談してみな」と一声かけてあげてください。この一声により、民商に相談し、解決した事例が多々あります。「民商に入会してよかった。また人にも伝えよう」の気持ちで、周囲の業者や困っている方に民商へ相談するよう勧めましょう。

藤枝民商ニュース 10/31より

中部地協拡大キャラバン

10月23日（日）午前、藤枝民商で中部の5民商と県商連が集まり、拡大キャラバンが開催されました。



当日は、藤枝民商役員・事務局が6人、他の民商・県商連から14名が参加し、会員・商工新聞の対象者へ訪問、商店街への宣伝をしました。当日は、商工新聞読者13部、会員1名を拡大し、後日行われる中部の民商を大きく励ますものとなりました。拡大へご協力してください。

午後3人が島田民商の拡大キャラバンへ応援にきました。

藤枝民商ニュース 11/7より

共済会旅行（御殿場高原ビール&プレミアムアウトレット）

藤枝民商共済会は、10月31日レクリエーション企画として「御殿場高原ビール食飲み放題&プレミアムアウトレット」の日帰り旅行を開催しました。

申込受付当初は、中型バスの貸切で催行を企画していましたが、受付開始から間もなくして好評により定員を超える申込みとなったため、大型バスの貸切に切



り替えて定員を増やしました。しかしそれでも最終的には大型バスの定員を超える申込みになり、キャンセル待ちも出るほどの好評ぶりとなりました。

当日は、早朝からの集合でしたが、共済会役員が率先して参加者へお菓子とお茶のセットを配り、別の役員が参加費の集金をするなど手分けして運営。

朝8時、民商事務所前を出発し、全員が乗車後、移動中の車内で増田政幸理事長（電気工事・大井川南2）と堀江政規会長（自動車整備販売・平島）があいさつし、共済会と民商本会それぞれから日頃の会への協力に対する感謝と今後の発展を訴えました。

また、増田政幸理事長、澤田満宏副理事長（左官・菽北1）、西野匡彦副理事長（木工・仮宿）の3名それぞれからビールの差し入れがあり、車内では配られたばかりのお菓子を早々と食べ始める人や、様々な話題で楽しく盛り上がっていました。

第一目的地のキリンディズティラリー富士御殿場蒸留所では、日本国内唯一のキリンのウイスキー工場を見学。案内人の説明を聞きながら製造工程を見学し、その後は満面の笑みでお楽しみみの試飲をして堪能。

その後も、えびせんの里でお買い物をしたり、御殿場高原ビールの麦畑レストランで食飲み放題を満喫。さらに、プレミアムアウトレットでお買い物もして来ました。一部渋滞にも遭いましたが、移動の車内では終始賑やかな話し声が続き、無事に民商まで帰りました。みなさん満足した笑顔になり、明日からの商売の活力になりました。

浜松民商ニュース 10月号より

納税者の権利を守るために！

9月27日に浜松、浜名、浜北、天竜民商と合同で、浜松西・東税務署に「税務行政の改善を求める申し入れ」を行いました。反面調査について「税務調査に入られたというだけでも元請けから仕事を切られる場合もある時代。納税者の承諾なしの反面調査は行わないこと」を強く訴えました。

信頼できる第三者の立会いに関しては、「税務署員には守秘義務がある。立会いは応じることはできない」との例年通りの回答でしたが、裁判の判例も持ち出し、立会いは納税者の正当な権利であると主張しました。

今後も、税務運営方針を遵守させ、納税者の権利を守るため、民商会員が一丸となつて運動を進めていきます。一方で、民商会員外では納税者の権利、人権を無視したような税務調査が行われているとの情報が入っています。そのような話を聞いたなら「民商があるよ」と声をかけてあげてください。あなたの一言が困っている業者を救います。



浜松民商ニュース 11月号より

第16回浜松市民まつり in ガーデンパーク

10月23日に第16回浜松市民まつりを浜名湖ガーデンパークで開催し、会場には5,000人が集まりました。今回も皆さんのご協力のおかげで市民まつりを成功させることができました。



ステージでは市民パフォーマーが和太鼓・ダンス・歌など日ごろの練習の成果を披露し、また、会場内では各支部・各団体の模擬店が並び、まつりを盛り上げました。

恒例のお楽しみ抽選会では、くじが引かれ、当選番号が読み上げられました。歓声が上がったり、ため息が漏れられました。

浜松民商青年部 ニュース

全国業者青年交流会に参加して

9月18、19日と、掛川市つま恋で、2年に一度の全国業者青年交流会が開かれ、県内から55名、全国から479名の若い事業主、専従者などが集まり、交流や学習をしました。

全体シンポジウムのパネル討論「アクションをおせば、商売社会はもっと良くなる」では、ジュエリー製作、弁護士、飲食、ウェブデザインなど、様々な業種のパネリストが、自分の商売について、こだわり、アクションを起こしてどう変わったかなどを熱く語り合いました。発言の中には、「苦労を苦労とは思っていない。楽しんで出来て



「ようこそ、静岡へ」と、全国からの参加者を歓迎しました。交流会では、初めて会う人もたくさんいましたが、積極的に話しかけ、交流を深め、名刺などを交換していました。

いる。「過去と他人は変えられないが、未来と自分は変えられる。」など、非常に前向きな言葉に、参加者の共感を得ていました。

夕食交流会では、最初に静岡県の見どころや静岡県青協の活動の様子などをスライドで紹介し、終了後には、県内参加者が勢ぞろいし、



夕食後は通称夜の交流会。お酒を飲みながら、県内の参加者だけでなく、全国の業者と、商売のこと、家族のこと、趣味のことなど夜遅くまで話の花を咲かせていました。

2日目は、「融資・補助金「マイナンバー」ビジネススマナ」法人なり」「女性限定交流」など、11の分科会分かれて、学習・交流をしました。「税務調査から身を守る」の分科会では、最初に税務調査の10の心得などを学習し、その後、税務調査のシミュレーションをしました。実際に調査に入られたことのある業者の経験などを聞くことも出来、参加者からは「分科会がよかった。調査に入られたら、今日のことを踏まえて対応していきたい」と話していました。

メインテーマ通り、スゴイ人と会うことができ、みんなで話をして今後に活かしていくことが出来るような、充実の交流会となりました。

参加者からの感想

★「俺よりスゴイ奴にたくさん会った。商売の大きさや楽しさを学べた。自分の方向性など、今後このことを考えさせられた。」

★「分科会がよかった。法人なりについてしっかり考えることができた。」

★「異業種の人と、交流・意見交換が出来てよかった。これから青年部活動に積極的に参加していきたい。」

★「悩みがなさそうに見える人でも、実は悩みがたくさんあって、それをかかえながらもプラス思考で仕事をしている。とても大切だと思ったので、それを実行していきたい。」

★「人と接することを大事にすることで、つながりが出来ると聞いた。自分もどんどん交流を求めていきたい。」

話の花が咲いた女子会

9月9日に青年部女子会を、中央支部サントスさんで開催しました。

女性限定で行われた女子会では、お酒も楽しみながら、趣味のこと、子供のこと、家庭のこと、仕事のことなど、幅広い話をする事ができ、とても盛り上がり、時間を忘れてしまうほどでした。次回は11月頃に開催予定です。参加したい方、興味ある方は、役員、事務局まで連絡ください。知らない人ばかりかも知れませんが、参加者はすぐに打ち解けていますよ！

浜松・西支部の仲間 11月号より

西部支部交流バーベキュー

10月30日午後5時、新津2班の鳥山政司さん宅で西支部交流バーベキューを開催しました。

10月末ということもあり、夜には少し肌寒かったです。13人が集まり、バーベキューを楽しみました。一週間前に開催された市民まつりの話や商売の話、近況報告など、秋の味覚のサンマを食べながら話も弾みました。

参加者からは、学習会をやったりするのもいいけど、交流会でいろいろな人と触れ合えるのが民商のいいところ。交流情報交換するのは必要だと思ふと話がありました。

